

# 市民に愛され育てられる新病院の建設をめざして 新病院建設基本構想(案)をまとめました

新病院建設の基本的な考え方となる「新病院建設基本構想(案)」をまとめ、11月30日(火)に市議会全員協議会へ報告し、併せて新病院建設基本構想策定検討委員会へ示しました。

今回は、建設基本構想(案)でまとめた新病院建設の概要などについてお知らせします。



## 建設計画の概要

- 病床数…300床程度(病床数は建物設計に合わせて決定します)
- 病床構成…一般病床、感染症、療養病床(一般病床はICU、回復期リハビリ、緩和ケアを含む)
- 建築面積…延べ床面積 約21,000㎡(外来や廊下などを含む全体面積を1床あたり約70㎡程度)
- 病室配置…個室率20%程度、そのほかの部屋は4人部屋を基本
- 概算事業費…約90億円 ※現時点での最大値であり、さらに抑制を図ります。
  - 設計関係 …………… 約2億9千万円
  - 建築工事費 …………… 約63億円(単価30万円/㎡以内)
  - 外構、解体費 …………… 約6億6千万円
  - 医療器械整備 ……… 約10億円
  - 移転、財産処分費 …… 約7億5千万円

### ●建物配置想定…地上6階程度

※階層や形状は大まかなイメージです。  
今後の建物設計で詳細を明らかにします。

病棟
病棟
病棟
手術室・ICU・病棟
診察・健診・透析
外来・診察・検査・会計

### ●整備スケジュール ※変更されることもあります。

平成23年度	設計準備・基本設計など
平成24年度	実施設計など
平成25年度	業者選定、建設工事着手
平成26年度	建設工事
平成27年度	工事完成、移転、開院

## 建設場所



設計や工事の合理性、運営面、経営面の妥当性などから、建設場所は「文化センター跡地に建替える」手法を選択しました。

活の泉

建設事業の推進にあたり、経営改善の努力を重ねながら、さまざまな状況変化などに適切に対応していきます。

策定検討委員会から  
提言書が提出されました

12月7日(火)に検討委員会を代表して、堀田委員長および横内、伊藤両副委員長から、委員会で熱心に議論された内容をまとめた構想(案)への提言書が提出されました。

市では、熱意と期待が込められた提言書を重く受け止め、大切にしながら市民のみなさんの期待に添えるよう、新病院建設に向けて取り組みを進めていきます。



新病院建設基本構想(案)へ  
みなさんのご意見をお寄せください

新病院建設基本構想(案)について、パブリックコメントを募集しています。みなさんの率直なご意見などをお寄せください。

### ◆新病院建設基本構想(案)公表場所

岡谷市民病院(市立岡谷病院、岡谷塩嶺病院)、市役所1階情報公開コーナー、3支所、駅前出張所、イルフプラザ・カルチャーセンター ※市ホームページにも掲載しています。

※各公表場所に貸出用も用意してありますので、希望者は各施設職員へお問い合わせください。

### ◆募集期間…1月7日(金)まで

◆意見提出方法…公表場所に設置してある意見等提出書に必要事項を記入し、意見箱へ提出してください。FAX、電子メールなどでも受け付けています。

# 岡谷市病院改革プランの点検・評価について

平成21年3月に策定した「岡谷市病院改革プラン」の取り組み状況について、点検・評価を行いましたのでお知らせします。なお、詳しくは岡谷市病院事業のホームページをご覧ください。

## 今までの取り組みの総評

岡谷市病院事業では、改革プランに基づき、岡谷病院と塩嶺病院の施設集約を実施し、医療サービスの充実と経営の効率化を進めてきました。その結果、当年度上半期において、一定の経営改善がみられ、評価委員会からは総体的な評価として、「途中経過であるが、相応の評価ができる」「これまででの取り組みを、引き続き進めてもらいたい」との意見をいただきました。

委員会からの意見、提言を踏まえ、病院事業としてより一層努力していきます。

## 岡谷市病院改革プラン 評価委員会

改革プランの点検・評価については、「岡谷市病院改革プラン評価委員会」を設置して、昨年11月5日、24日の2回の会議を開催し、ご意見、ご提言をいただきました。  
今後においても、引き続き、プランの点検・評価を行っていきます。



## これまでのおもな取り組み

- 基本理念および基本方針の制定と推進
- 救急搬送ほか、夜間、休日の受入
- 地域連携の推進
- 糖尿病地域連携バスの運用
- 医療安全対策の実施
- 医師確保に向けた取り組み
- ホームページの改良
- 満足度アンケート調査の実施
- 医療総合相談窓口の設置
- 医事専門職員の採用
- 看護体制の充実
- 施設基準の向上
- 職員数の適正化
- 医薬品などの購入費用の抑制
- ジェネリック医薬品の採用促進  
(全59項目について実施)

## 改革プランの一部修正 (おもな修正部分)

- ◆ 「思いやり」を中心に掲げた、基本理念・基本方針を計画に加えました。
- ◆ 「総合病院としての機能」など、市民病院の果たすべき役割、機能をより明確にしました。
- ◆ 「救急受け入れの充実による患者確保」など、目標達成のための具体的な取り組みについて、新たな項目を追加しました。
- ◆ 現状に即した収支計画に変更しました。

平成23年度の黒字化をめざします

## 改革プランの収支計画と数値目標

### 収支計画

(単位:千円)

	21年度(実績)	22年度(計画)	23年度(計画)
収益	6,976,400	6,175,815	6,224,071
費用	7,214,410	6,257,058	6,212,727
総収支	△238,010	△81,243	11,344

### 財務に係る数値目標

	21年度(実績)	22年度(計画)	23年度(計画)
経常収支比率	96.9%	98.9%	100.4%
給与費比率	64.2%	69.7%	66.0%
病床利用率	60.9%	85.5%	86.7%

詳しくは岡谷市病院事業のホームページをご覧ください。URL <http://www.okaya-hosp.jp/>  
問合せ●病院経営推進室 ☎23-8000

## 「市長と語る みんなでまちづくり集会」が開催されました

10月12日から11月26日までの間、市内21区の会場を巡回して開催されました。

この集会は、第4次岡谷市総合計画の3年目、前期基本計画の折り返しを迎えようとしているこの時期に、これまでの市の施策を報告するとともに、いよいよ大きな転換期を迎えた「岡谷市民病院の新病院建設」についての市の基本構想を報告し、市民のみなさんからのご意見・アイデア・要望などを広くお聞きしようと企画したものです。

いただいた貴重なご意見やアイデアは、今後の市政運営の参考にさせていただきます。

■開催回数…21回 ■参加人数…延べ 781人



### 市民のみなさんから寄せられたご意見などをご紹介します

#### 【市政全般】

- 子どもたちが、ものづくりに興味を持てるような施策を盛り込んで欲しい。
- 企業誘致には、観光を振興し、人を集める努力も必要だ。
- 製造業でのものづくり体験を組み合わせた観光を考える必要がある。
- B級グルメでのまちおこしを検討して欲しい。
- 農業生物資源研究所の建物と収蔵品を活用して、観光に力を入れて欲しい。
- 天竜川沿いも歩道などを整備し、活用できれば観光にも活かせるのではないか。
- 太鼓祭りの打ち手の維持には、「特色ある市の教育として太鼓を取り入れる」「地域で支えるシステム」などが必要だ。
- やまびこ公園は、ショッピング・食事など、アウトレットモールのような新しい形にもっていかないと、さびれ廃れてしまう。
- 制度資金の利子補給の期間延長、製品開発の助成金額を上げて欲しい。
- 企業の英語公用語化が進んでいる。岡谷南高校を英語科だけにして英才教育をするなど、人材育成が必要だと思う。
- 諏訪湖周について、歩道・ジョギング・自転車などの専用レーンを作ればどうか。
- 横河川の土手に歩道を整備すれば、いつでも歩いて良いと思う。
- 東堀線が、湖畔から山までモミジ街道として、早くつながって欲しい。
- 若者を呼び込める魅力ある市政をして欲しい。
- 高齢者福祉を柱にしてもらいたい。
- 職員数の削減、業務の効率化につとめて欲しい。
- 税金の使い方について、行政と市民との間に感覚のずれがある。心配り、心配りをして使って欲しい。

#### 【新病院建設】

- 新しい病院ができることに感激している。
- 新病院建設に賛成。なるべく早期に取りかかって欲しい。
- 建設が遅くなって困るのは患者であり、市民だ。A案で即刻建てて欲しい。
- ぜひA案で進めて欲しい。
- とりあえず外来診療棟だけでも早く整備できないか。
- 勇気を持って今やらないと、やる機会がなくなってしまう。
- 3~5年間、統合後の経営状況を見てからスタートできないか。
- 職員の対応が改善され、評判が良くなった。
- 接遇面の改善を強い意志で行い、新しい病院の建設に向かって欲しい。
- 病院を軸としたまちづくりを検討して欲しい。
- 信頼でき、長く勤務してくれる医師を確保して欲しい。
- 病院債を作って資金を集めることも1つの方法だと思う。
- 高度な医療器械を導入し、受託検査で外部からお金の取れるセンターが欲しい。
- 特色ある新しい病院の形を見せて欲しい。





# 1月17日は「防災とボランティアの日」 防災とボランティアパークを開催します！

災害はいつ自分たちの身に起きるかわかりません。みなさん、日頃の備えはできていますか？

市では、「防災とボランティア週間」に合わせ、岡谷消防署、市社会福祉協議会とともに、防災とボランティアパークを開催します。ぜひ会場で、**見て・触れて・聞いて・そして体験してください。**きっと何か備えのヒントを発見することができますよ！

防災カルタ大会や  
風船プレゼントも  
あるよ！

**開催日** 1月15日(土)をメインに  
15日(土)～21日(金)  
※各コーナー、イベントの開催日時を確認のうえ、お出かけください。  
**会場** ラオカヤ1F (研修会はテクノプラザおかや)

毎年  
1月17日は「防災とボランティアの日」、  
1月15日～21日は「防災とボランティア週間」  
**防災とボランティア週間とは？**  
阪神・淡路大震災を機に、災害時におけるボランティア活動と自主的な防災活動についての認識を深め、災害への備えを充実強化しようと設けられました。  
平成18年7月豪雨災害から4年半、阪神・淡路大震災から16年が経ちますが、今あらためてわたしたちの防災意識が問われています。

活の泉

**体験コーナー** 15日(土) 午前10時～午後4時  
◎避難所体験、非常食試食体験  
「おいしいね！」種類豊富な最近の非常食  
◎災害用伝言ダイヤル171体験  
体験してください！災害時の声の伝言板  
◎防災カルタ大会 午後1時30分～  
参加賞あります ちびっこ集まれ！

**防災学習コーナー** 15日(土)～21日(金)  
◎インターネットによる防災学習 午前10時～午後4時  
防災ゲームにもチャレンジしよう！

**耐震診断コーナー** 15日(土) 午前11時～午後3時  
◎個人住宅の耐震相談  
建築士があなたの家の耐震性をアドバイス！  
◎あなたの家の耐震診断シミュレーション  
パソコンを使った耐震診断シミュレーション  
※簡単な自宅の図面が必要です。



**炊出しコーナー** 15日(土) 午前11時30分～  
◎炊出しボランティアの実演 駅側入口  
アツアツのとん汁が食べられます！  
先着限定300食 好評品切れ御免！



**展示コーナー** 1月15日(土)～21日(金)  
◎防災グッズの展示・販売 (15日 午前10時～午後4時)  
防災グッズがズラリ、家庭での備えの参考に！  
◎平成18年7月豪雨災害写真の展示  
◎地震防災関連パネルの展示  
◎NPO・ボランティアのコーナー  
◎消防団活動写真展  
◎消防防災用具の展示  
(15日 午前10時～午後4時)  
防火衣(消防服)を着てみよう！



**自主防災会研修会** 15日(土)  
◎防災研修会(事前申込み必要)  
場所：テクノプラザおかや1F 大研修室  
時間：午前9時～11時  
講師：長野県危機管理部危機管理防災課職員  
内容：「自主防災組織の役割や行動、地域の支えあい力による防災力の向上」  
「HUG 避難所運営ゲーム」  
定員：60名  
◎普通救命講習会(事前申込み必要)  
入場無料! どなたでも参加できます!  
場所：テクノプラザおかや3F  
時間：午後1時～4時  
講師：岡谷消防署職員  
内容：AEDの使い方を含めた普通救命講習



問合せ ● 危機管理室(内線1591)